



和だより

弟子屈町立和琴小学校

令和8年2月27日 発行者 校長 工藤 博之

～学校と家庭と地域で子育てする和琴小～

■学校教育目標

よく考え正しく判断できる子 (知)

強い心と体でやり抜く子 (体)

優しい心で助け合う子 (徳)



言葉で表すということ

校長 工藤 博之

学校や家庭、社会において、人に何かを伝えるときに『5W1H』を意識することが大切であると学生時代に教わった方もいらっしゃると思います。『5W1H』とは、「When:いつ」「Where:どこで」「Who:誰が」「What:何を」「Why:なぜ」「How:どのように」という6つの要素の頭文字を取ったもので、情報を効果的に整理し伝達するための強力なツールとして広く認識されています。学校において『5W1H』は様々な場面で活用されています。例えば、国語の作文を書くときには『5W1H』を用いることで、重要な情報を漏れがなく整理することができ、作文を読む人、聞く人にも明確に伝えることが可能になります。また、『5W1H』は、状況を理解し分析するための質問にも活用されます。複雑な状況を明確に把握し、効果的なコミュニケーションを実現することができます。質問を深掘りすることで、理解を得ることができます。また、総合的な学習では、より明確で説得力のある提案や報告の質の向上にもつながります。効果的なコミュニケーション、問題解決、提案など様々な場面で活用でき、他の教科との関わりでこれからも重要なスキルになると考えられます。ご家庭でも、『はい』『YES』『うん』『ううん』『いいえ』『NO』で成立する会話から、『5W1H』が活かされた質問や会話をしてみたいはいかがでしょう？

いよいよ令和7年度も最後の月、3月を迎えます。3月24日(火)は、和琴小学校第90回卒業証書授与式と令和7年度修了式です。今年は6年生が1名在籍しています。2年間学校のリーダーをしてくれた6年生に感謝の気持ちを込めて在校生、教職員一同心から卒業生の「はばたき」を祝福します。また、在校生にとっては進級に向かって新たな学年へ夢と希望をもつ貴重な機会となります。子どもは地域の宝です。保護者の方々、地域の皆様、卒業生と進級する在校生、そして和琴小学校をこれからも温かく見守っていただけたら幸いです。

< 3月の行事 >

日	曜	行 事	下校時刻	給食
1	日	週休日		×
2	月	6 送会実行委員会	12:45 14:00 14:55	○
3	火	ALT 6 送会実行委員会	12:45 14:00 14:55	○
4	水	6 送会実行委員会 全校集会	13:10 14:00	○
5	木		12:45 14:00 14:55	○
6	金	卒業式練習① ALT 定時退勤日	12:45 14:00 14:55	○
7	土	週休日		×
8	日	週休日		×
9	月		12:45 14:10	○
10	火	ALT	12:45 14:00 14:55	○
11	水	読み聞かせ 6 送会実行委員会	13:10 14:10	○
12	木	図書館バス 卒業式練習②	12:45 14:00 14:55	○
13	金	ALT 6年生を送る会	12:45 14:00 14:55	○
14	土	週休日		×
15	日	週休日		×
16	月	ヒグマ学習	12:45 14:00 14:55	○
17	火	ALT	12:45 14:00 14:55	○
18	水	寄磯小オンライン交流会	12:45 14:10	○
19	木	卒業式総練習 定時退勤日	14:10	○
20	金	春分の日		×
21	土	週休日		×
22	日	週休日		×
23	月		12:45 14:10	○
24	火	卒業式・修了式・離任式	11:40	×
25	水	学年末休業 (~3/31)		×
26	木	図書館バス(12:25~12:50)		×
27	金			×
28	土	週休日		×
29	日	週休日		×
30	月	令和8年度新学期始業式：4月9日(木)		
31	火			

【お知らせ】

3月16日(月)9:05~9:50に、弟子屈警察署や知床財団の方を講師として、本校体育館でヒグマについての学習を行います。

保護者や地域の皆様もぜひご参加ください。

2月の和っ子

■チャレンジ冬休み（作品等）発表会

1月20日（火）に、チャレンジ冬休み発表会を行いました。どの子どもも冬休みの期間、一人または家族の協力を得ながら取り組み、すばらしい作品を作りあげたり研究の成果をまとめたりしていました。発表では、どうしてこの作品を作ったか、どのように作ったか、大変だったことや工夫したこと等について成果物を見せながら話す姿が見られました。また、発表の仕方についても、動画や写真を活用するなど、聴く人に伝わるよう工夫していました。

発表後は、子ども同士で作品のよさを認める感想もたくさんあり、素敵な発表会になりました。



■冬のスポーツフェスティバル

1月27日（火）には、町内へき地・複式2校（美留和小・和琴小）合同の「冬のスポーツフェスティバル」が行われました。前半のスケート記録会では、50m、100m、300m、500mの中から1種目を自分で選んで出場しました。どの子ども、自己ベストを目指して最後まで一生懸命滑る姿が大変立派でした。後半は「そりリレー」と「だるまさんがころんだ」の2つの氷上ゲームを行いました。天気にも恵まれ、青空の下、氷を満喫した一日になりました。参観していただいた保護者の皆様、ご声援ありがとうございました。

また、リンクを整備していただいた担当者の皆様、素敵なリンクを造成していただきありがとうございました。



■寄磯小オンライン交流

1月28日（水）に、宮城県石巻市立寄磯小学校とのオンライン交流会を行いました。寄磯小学校は、1年生2名、2年生1名の全校児童3名の学校です。今回の交流は、へき地校体験実習で関わりのある、北海道教育大学釧路校の紹介で実現しました。へき地校体験実習で低学年に所属した、MK先生が進行役を務め、自己紹介とジェスチャーゲームをして楽しみました。お互いに極小規模校のため、他者と関わる貴重な機会となりました。次回は、3月に予定しています。



■冬のふるさと体験学習・PTA親子レク

2月6日（金）は、冬のふるさと体験学習でした。今年の活動場所は、砂湯周辺でした。青空の下、普段はなかなか踏み入れることのない場所を、クロスカントリースキーで進んでいきました。また、コース内にある「御神渡り」ができる場所へ行きました。残念ながら御神渡りを見ることはできませんでしたが、貴重な体験となりました。その後、給食試食会を挟み、午後からはPTA親子レク「モルック・ポッチャ体験」を行いました。みんなで協力しながら、好プレーに拍手を送りつつ楽しんでいました。

今回、ふるさと体験学習の講師を引き受けて下さったSK様、ST様、AT様、そしてご参加いただいた保護者の皆様、大変ありがとうございました。



■新一年生一日体験入学

2月9日（月）に、令和8年度の新入生3名を迎えて体験入学を行いました。体験授業で、「ストロー飛行機」と「パラシュート」を作りました。当日は、1・2年生5名のお兄さん、お姉さんが、作り方や遊び方を優しく教える大活躍でした。また、教科書を見せたり、ランドセルを背負ってもらったりと、小学生を体験できるように工夫していました。4月から一緒に勉強したり、遊んだりするのが楽しみです。



■思春期保健講座

2月16日（月）に、高学年を対象に、川湯小学校、美留和小学校の3校合同で、思春期保健講座を行いました。講師は、釧路町にある助産院「マタニティアイ」の院長、成瀬恵様でした。胎児人形を使った胎児の成長確認など、生命の誕生について知るとともに、赤ちゃん人形抱っこ体験や、赤ちゃんの心臓の音を聴き比べることを通して生命の尊さを学びました。将来に役立つ、大切な学びとなりました。成瀬様、ご指導いただきありがとうございました。

